

令和5年2月1日
岩保保育園



暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。肌を刺すような冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも、元気に遊んでいる子どもたちです。

クリスマスプレゼントでもらった縄跳びをすることにはまっている子どもたち。毎回毎回目標を決めて跳ぶようにしています。最初は「目標20回！」などと意気込んでいた子どもたちもだんだんと回数が増えてきて「50, 60…90！！」と目標回数が高くなってきました。また、前跳びだけでなく後ろ跳びや駆け足跳びなど、おうちの人に教えてもらった跳び方を友達に披露し、その跳び方をまた友だちに教えてあげ、一緒にチャレンジし楽しむ姿も見られます。目標が達成できた時の子どもたちの達成感に満ち溢れた顔はとても素敵でまた一つ大きくなったように思います。

毎日元気に過ごせるよう、手洗いうがいの大切さを知らせる中で、健康で清潔に過ごす習慣が身につくようにしていきたいと思います。



「あ～今年もせつぶんがやってくる～」

2月が近づき、こんなような声を耳にすることが増えてきました。鬼に会うのはちよっぴり嫌なようですが、“豆を投げ、自分の体の中の悪い鬼をやっつける”と豆まきの由来を理解している子どもたちは、鬼を退治しようと張り切っています。マスづくりの時も、マスを見ただけで鬼を退治できるような絵をマスに書こう！と張り切っていました。

そんなぞう組さん、実はひよこ組の鬼役をするという役割もあります。鬼役をすると時用にお面作りもしました。どんな鬼がよいか、保育士が発信せずとも、子どもたちから自然と作戦会議が始まり、「にっこり鬼にしよう」や「カラフルがいいかな」と怖がらないようにみんなで意見を出し合っていました。その様子から、小さい子を思いやる気持ちも素敵ですが、子ども同士意見を言い合えることも素敵だなと感心しました。

当日、気合を入れて鬼退治をしてくれることを期待しています。

☆コマ回し大会、たのしかったよ！☆

子どもたちが張り切っていた、コマ回し大会が行われました。技の披露もあり、コツコツと技を練習してきました。思うようにいかず、悔しい思いをすることもありましたが、コマ回し大会を通して、繰り返し努力することで得られる達成感も味わえたことと思います。



2月28日に卒園写真撮影を行いますので、当日までに撮影用の服を保育園にお持ちください。近くなりましたらまた、連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。